

松 風

松林中学校学校便り
令和7年1月7日
校長 羽場 由佳子

「本年も、よろしくお願いいたします」

新年を迎えました。今年の干支は乙巳（きのとみ）です。乙巳は変化と成長の象徴とされ、特に蛇の年は、古い皮を脱ぎ捨て、新たに生まれ変わることを意味するそうです。この年が、全ての生徒にとって新しいスタートとなり、柔軟な姿勢で変化に対応しつつ、学びと成長を遂げる一年となるよう、教職員一同で取り組んでまいります。



これからの時期、学校は次の学年や進路への準備を進める大切な時期となります。1月からの3ヶ月間は、学年の総まとめをしつつ、新しい学年や進路に向けての心構えを整える期間です。1月24日（金）から始まる教育相談でも、お子さまと担任が今年度を振り返り、これまでの成果を確認すると共に、これからの学習や目標について話し合う機会となります。また、学習面だけでなく、学校生活や友人関係の悩みについても相談できる場です。この教育相談を通じて、新しい学年に向けての準備や自分自身の成長に向けてのステップを踏み出す力を養ってほしいと思います。保護者の皆様には、引き続きお子さまの成長と学びを支えるご協力をお願い申し上げます。

*昨年末には学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。結果につきましては、まとまり次第ご報告いたします。

ビーガールくん安全メール



神奈川県警察が防犯情報を電子メールで携帯等へ知らせてくれるサービスです。

声かけ事案や不審者情報、その他の犯罪情報等を知ることができます。右のQRコードを読み取り、空メールを送ることで手続きに進みます。よろしければ、ご活用ください。

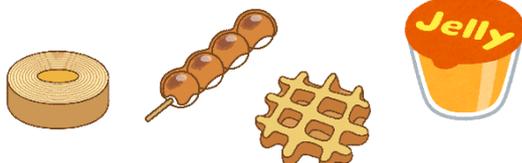


おたのしみデザート

12月19日にPTAから生徒へ「お楽しみデザート」のプレゼントがありました。学校で年に1度だけデザートが食べられる日を、生徒は楽しみにしていました。

PTA本部の皆さま、保護者の皆さまへ感謝申し上げます。

また、デザート一つ一つに生徒の名前シールが貼ってあり、クラス配付時にとても助かりました。ありがとうございました。



転居予定をお知らせください

来年度のクラス数を決定するために、転居のご予定がある場合には、早めに学校へお知らせいただけますようお願い申し上げます。

皆さまのご協力が、よりよい教育環境を整えるための助けとなります。

どうぞよろしくお願いいたします。

新入生保護者説明会

現在、本校体育館はエアコン設置工事中ですが、新入生保護者説明会は例年通り体育館で行います。

日時：1月16日（木）14時30分開始

*5校時（13時25分～）授業見学可

令和6年度 全国学力・学習状況調査結果のまとめ

文部科学省が全国の小学6年生と中学3年生に実施した、全国学力・学習状況調査の結果が提示されました。実施内容は、学力調査（国語・数学）と、学習や生活への取組状況などを把握するための質問紙調査です。本校生徒の傾向を、全国・県の調査結果と比較しながらまとめました。ここではその結果を報告させていただくと共に、今後の教育活動の資料として活用していきたいと思えます。

◇国語

国語に関しては、「表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫して書くこと」や「文の成分の順序や照応について理解すること」については正答率が高く、日ごろの学習に対する成果が窺えました。一方で、記述式の問題の無解答率の高さや「漢字を正しく書くこと」、「目的に応じて必要な情報に着目して要約すること」等については全国・県平均と比較して課題が見られました。教科として、ICTの活用とともに、漢字を書いたり、必要な情報を適切に取り上げて文章を書いたりする授業を工夫していきます。

◇数学

数学に関しては、「図形」や「関数」の領域については全国・県平均と同等の正答率でした。一方、「データの活用」に関する問題の正答率が低くなっていました。選択式や短答式、記述式の問題形式による正答率の差はあまり見られませんが、記述式の問題の無解答率が高く、課題が見られました。教科として、基礎的な学力の定着を図りながら、数学的な表現を用いて説明したり、データ等を読み取り、活用したりする力がつくように授業を工夫していきます。

◇質問紙調査

学習や生活への取組状況などについて質問したもので、全国・神奈川県の場合とともにデータ化しています。抜粋ですが、注視すべき点について分析しました。

【基本的な生活に関すること】

「朝食を毎日食べる、毎日決まった時間に起きる」と回答した生徒が90%を超えており、規則的な生活を送っていることがわかります。気になった質問項目は、「ゲームや学習利用以外に、普段1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴をしているか」について、「3時間以上」と回答した割合が全国平均より5%近く高くなりました。

【自己に関すること】

「自分にはよいところがありますか」、「人が困っているときは、進んで助けていますか」、「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはありますか」などに対する肯定的な回答の割合が90%前後となっています。一方で「将来の夢や目標を持っていますか」は68%と若干低くなっており、自己肯定感を土台に、学校での学びと自己の将来とのつながりに見通しを持てるような教育の充実を図っていきます。

【人とのかかわりに関すること】

「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に対する肯定的な回答が95%、「友達関係に満足していますか」については92%以上と、全国平均よりも高くなっています。一方、「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」に対しては全国・県の平均より低くなりました。教科学習だけでなく、学校における教育活動全体を通して自分との違いを認め合う力を育てていきます。

【学習や学校生活に関すること】

「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか」、「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができていますか」という質問について肯定的な回答率がとても高く、他者と協働して学びを深めている姿が見られます。また、学校の授業以外の勉強時間（学習塾等も含む）については、平日は「2時間以上、3時間以上」と回答した割合は全国平均より15%ほど多い一方、学校が休みの日については「全くしない・1時間より少ない」との回答が全国平均より5%多い割合となっています。